

2026年4月20日
株式会社カウリス

中小事業者向け貸出に特化したデジタルバンキング事業を提供するO1銀行が「Fraud Alert 入出金検知」追加導入を決定
～口座の不正利用対策に加え、特定振込先へのモニタリングを強化～

不正アクセス検知サービスを提供する株式会社カウリス（本社：東京都千代田区、代表取締役：島津 敦好、以下カウリス）は、O1銀行株式会社（本社：大阪府吹田市、代表取締役社長：伊東 眞幸、以下O1銀行）が提供する中小事業者向け貸出に特化したデジタルバンキング事業において、開業時よりご利用いただいている「Fraud Alert ログイン検知」に加え、新たに「Fraud Alert 入出金検知」をご契約いただいたことを本日本お知らせいたします。



■Fraud Alertとは

「Fraud Alert」は、250を超える独自のパラメータを活用し、金融機関に求められる高度な不正アクセス検知と取引モニタリングを実現するクラウド型サービスです。

金融庁の「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン」に準拠しているほか、「法人口座を含む預貯金口座の不正利用等防止に向けた対策の一層の強化について（2024年8月公開）」をはじめとした金融庁からの相次ぐ要請にも対応しています。

現在、銀行・証券・クレジットカード事業者など40社以上の金融機関に導入。月間約6億件に及ぶモニタリング実績に基づく圧倒的な不正検知精度を有し、個人・法人を問わず、フィ

ッシング詐欺、口座転売、不正送金などに伴う悪意あるアクセスをリアルタイムで検知・防御しています。

最大の特徴は、過去に不正利用に使われた端末情報をデータベース化し、Fraud Alertの導入企業間で共有できる点です。これにより、不正利用に使われた端末の情報や悪意のあるアクセスを、業界横断で捕捉することが可能となり、業界を横断して巧妙化する金融犯罪を、組織の枠を超えて捕捉し、未然に防ぐことができます。

■ 01 銀行様でのFraud Alertご利用について

01 銀行様には、開業時より「Fraud Alert ログイン検知」をご導入いただき、不正アクセス対策の強化に取り組んでこられました。当社はその実現を支援してまいりました。

この度、01 銀行様におかれては、金融庁ならびに警察庁からの要請対応の強化、およびさらなる安全性の高いサービス提供を進めるため、新たに「Fraud Alert 入出金検知」を追加導入されることとなりました。

今回のFraud Alert導入拡大により、01 銀行様ではマネー・ローンダリング対策を深化させるとともに、違法性の高い決済や不透明な資金流出を早期に検知・抑止する体制が強化されます。当社は、これらの高度なリスク管理体制の構築を今後も強力にバックアップしてまいります。

■ 01 銀行様 リスク管理部 池田マネージャーさまコメント

「Fraud Alert ログイン検知」を導入したことで、第三者のなりすましによる不正アクセスなどが効果的・効率的に検知可能となり、不正アクセスをより早期に遮断できるようになりました。

お客さまの口座を金融犯罪から守り、より安心してサービスをご利用いただけるよう、「Fraud Alert 入出金検知」追加導入を含め、継続して金融犯罪対策の強化を実施してまいります。

カウリスは、Fraud Alertを多くの金融機関にご利用いただくことで、業界をまたいで行われる高度化した金融犯罪から、ご利用者様の金融資産の保護をご支援してまいります。

■カウリス会社概要

会社名：株式会社カウリス

代表取締役：島津 敦好

本社所在地：東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル4F FINOLAB

設立日：2015年12月4日

証券コード：153A（東証グロース）

資本金：3億8,333万円

事業内容：不正アクセス検知サービス、本人確認サービスの開発・提供

URL : <https://caulis.jp/>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社カウリス 広報担当

Mail : pr@caulis.jp